



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 リバーエレテック株式会社

コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若尾 富士男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長

(氏名) 大柴 公基

TEL 0551-22-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,219	△22.2	△136	—	△193	—	△201	—
28年3月期第2四半期	2,850	31.9	7	—	16	—	9	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △355百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 12百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△27.31	—
28年3月期第2四半期	1.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,755	2,061	30.5	279.63
28年3月期	7,139	2,427	34.0	329.32

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,061百万円 28年3月期 2,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,911	3.5	107	41.5	99	60.0	88	148.6
								11.97

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	7,492,652 株	28年3月期	7,492,652 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	121,302 株	28年3月期	121,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	7,371,350 株	28年3月期2Q	7,371,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国をはじめとする新興国の景気の下振れや英国のEU離脱問題に起因する世界経済の先行き不安など、不透明な状況で推移しました。また、わが国経済におきましても、雇用環境等に緩やかな改善が見られるものの、個人消費が低調に推移するなど、景気は足踏み状態が続いております。

一方、当社グループの属する電子部品業界は、スマートフォン市場の成熟化による伸び悩みやそれに伴う競争激化など、市場全体として厳しい事業環境で推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、水晶製品事業におけるスマートフォン向けの受注の減少や円高による為替換算の影響などから、売上高は前年同期比22.2%減の2,219,400千円となりました。利益面では、コスト削減に努めたものの、減収による影響を補えなかったことから、営業損失は136,536千円（前年同期は7,287千円の営業利益）、また、前年同期での為替差益計上から、当第2四半期では為替差損計上となったことなどにより、経常損失は193,503千円（前年同期は16,970千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は201,277千円（前年同期は9,881千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（水晶製品事業）

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	前年同期比
売上高	2,793,452千円	2,202,230千円	-21.2%
経常利益又は損失（△）	17,211千円	△196,642千円	—

水晶製品事業は、スマートフォンのハイエンドモデル向けの受注の減少やそれに伴う市場競争の激化、及び円高による為替換算の影響を受け、売上高は2,202,230千円（前年同期比21.2%減）となりました。損益面につきましてもコスト削減に努めたものの、減収及び円高による為替差損の影響を補えず、経常損失は196,642千円（前年同期は17,211千円の経常利益）となりました。

（その他の電子部品事業）

	前第2四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	前年同期比
売上高	57,442千円	17,169千円	-70.1%
経常利益又は損失（△）	△241千円	3,139千円	—

その他の電子部品事業は、無線通信向けの需要が一巡した影響から、売上高は17,169千円（前年同期比70.1%減）となりました。利益面では、諸経費の抑制に努めたことにより3,139千円の経常利益（前年同期は241千円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の減少183,413千円、受取手形及び売掛金の減少113,371千円、商品及び製品の増加136,503千円、機械装置及び運搬具46,526千円の減少等により、前連結会計年度末から384,101千円減少し、6,755,529千円となりました。負債合計は支払手形及び買掛金の減少33,013千円、設備支払手形の減少68,660千円、短期借入金の増加119,236千円、長期借入金の増加123,430千円、長期未払金9,442千円の減少等により、前連結会計年度末から17,845千円減少し、4,694,265千円となりました。純資産合計は、利益剰余金の減少212,334千円、為替換算調整勘定157,726千円の減少等により、前連結会計年度末から366,255千円減少し、2,061,263千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は22,064千円(前年同期は177,399千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失193,949千円、減価償却費201,302千円、売上債権の減少24,816千円、たな卸資産の増加113,332千円、仕入債務の増加57,252千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は255,326千円(前年同期は23,777千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出479,534千円、定期預金の払戻による収入448,995千円、有形固定資産の取得による支出222,367千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は145,426千円(前年同期は236,085千円の使用)となりました。これは主に長期借入による収入520,000千円、長期借入金の返済による支出431,842千円、長期未払金返済による支出37,533千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては平成28年5月12日に公表いたしました「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じました。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月12日発表時のものからの修正はありませんが、主要取引先の需要、為替動向など、先行き不透明な状況となっていることから、今後、個々の不確定要素がより具体化し、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,455,254	1,271,840
受取手形及び売掛金	1,493,493	1,380,122
商品及び製品	332,723	469,227
仕掛品	343,580	344,476
原材料及び貯蔵品	577,305	526,829
繰延税金資産	1,559	492
その他	197,735	152,477
貸倒引当金	△21,916	△18,696
流動資産合計	4,379,737	4,126,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	382,297	362,029
機械装置及び運搬具(純額)	1,499,143	1,452,617
工具、器具及び備品(純額)	58,498	51,063
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	4,389	6,338
建設仮勘定	147,341	76,583
有形固定資産合計	2,507,100	2,364,061
無形固定資産		
ソフトウェア	2,826	2,179
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	12,292	11,645
投資その他の資産		
投資有価証券	83,243	90,511
その他	157,256	162,541
投資その他の資産合計	240,500	253,052
固定資産合計	2,759,893	2,628,759
資産合計	7,139,630	6,755,529

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,678	653,664
短期借入金	1,006,095	1,125,332
1年内返済予定の長期借入金	773,230	737,958
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	7,032	4,087
賞与引当金	44,905	14,220
設備関係支払手形	200,484	131,823
繰延税金負債	74	-
その他	345,600	274,516
流動負債合計	3,104,101	2,981,601
固定負債		
長期借入金	1,188,987	1,312,417
社債	40,000	20,000
長期末払金	10,546	1,103
繰延税金負債	40	346
役員退職慰労引当金	120,400	124,200
退職給付に係る負債	246,416	251,385
その他	1,618	3,210
固定負債合計	1,608,009	1,712,663
負債合計	4,712,111	4,694,265
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	957,810
利益剰余金	481,783	269,448
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,492,221	2,279,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,080	724
為替換算調整勘定	△61,621	△219,348
その他の包括利益累計額合計	△64,702	△218,623
純資産合計	2,427,519	2,061,263
負債純資産合計	7,139,630	6,755,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,850,894	2,219,400
売上原価	2,286,830	1,828,201
売上総利益	564,063	391,199
販売費及び一般管理費	556,776	527,735
営業利益又は営業損失(△)	7,287	△136,536
営業外収益		
受取利息	879	862
受取配当金	975	1,112
為替差益	22,763	-
作業くず売却益	130	4,755
その他	1,806	2,707
営業外収益合計	26,555	9,439
営業外費用		
支払利息	15,089	13,449
社債利息	239	153
為替差損	-	51,087
その他	1,544	1,716
営業外費用合計	16,873	66,406
経常利益又は経常損失(△)	16,970	△193,503
特別利益		
固定資産売却益	277	846
特別利益合計	277	846
特別損失		
固定資産売却損	25	-
固定資産除却損	1,457	1,292
特別損失合計	1,483	1,292
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,764	△193,949
法人税、住民税及び事業税	7,583	6,325
法人税等調整額	△1,700	1,002
法人税等合計	5,882	7,328
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,881	△201,277
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9,881	△201,277



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,881	△201,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,606	3,805
為替換算調整勘定	△3,784	△157,726
その他の包括利益合計	2,821	△153,921
四半期包括利益	12,703	△355,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,703	△355,198

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,764	△193,949
減価償却費	234,010	201,302
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,771	△331
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,478	△30,685
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,600	3,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,621	4,968
受取利息及び受取配当金	△1,854	△1,975
支払利息	15,328	13,602
為替差損益(△は益)	28	82
有形固定資産売却損益(△は益)	△252	△846
有形固定資産除却損	1,457	1,292
売上債権の増減額(△は増加)	△169,647	24,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	70,018	△113,332
仕入債務の増減額(△は減少)	42,326	57,252
未収入金の増減額(△は増加)	△3,133	4,435
未払金の増減額(△は減少)	△12,252	10,254
その他	△6,444	17,976
小計	198,278	△1,335
利息及び配当金の受取額	1,909	1,973
利息の支払額	△14,908	△13,248
法人税等の支払額	△10,221	△16,445
法人税等の還付額	2,341	6,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,399	△22,064
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△475,063	△479,534
定期預金の払戻による収入	475,557	448,995
有形固定資産の取得による支出	△20,869	△222,367
有形固定資産の売却による収入	252	1,173
投資有価証券の取得による支出	△3,124	△3,150
その他	△530	△444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,777	△255,326
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,699	127,439
長期借入れによる収入	200,000	520,000
長期借入金の返済による支出	△392,274	△431,842
長期未払金の返済による支出	△37,443	△37,533
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	-	△11,057
リース債務の返済による支出	△2,067	△1,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236,085	145,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,580	△64,352
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△75,883	△196,316
現金及び現金同等物の期首残高	895,974	911,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	820,090	715,320

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,793,452	57,442	2,850,894	2,850,894
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,793,452	57,442	2,850,894	2,850,894
セグメント利益又は損失(△)	17,211	△241	16,970	16,970

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	16,970
四半期連結損益計算書の経常利益	16,970

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,202,230	17,169	2,219,400	2,219,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,202,230	17,169	2,219,400	2,219,400
セグメント利益又は損失(△)	△196,642	3,139	△193,503	△193,503

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△193,503
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△193,503

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。